

日本原子力学会 核燃料部会
第 53 回全体会議 議事録

日時 : 2026 年 3 月 12 日(木) 12:05~12:40

場所 : 2026 年春の年会 I 会場

出席 : 約 20 名

会議冒頭、尾形部会長から開催の挨拶を実施した。次に、会議資料を用いて庶務幹事から活動報告及び今後の活動計画を説明するとともに、部会長、副部会長の選任、2026 年度の運営体制について審議を実施した。

1. 活動報告

次のとおり報告があり、特に質問や意見はなかった。

(1) 全体会議

・2026 年 3 月 12 日(木) 12:05~12:40 2026 年春の年会 I 会場

(2) 運営小委員会

・2025 年度 第 1 回	2025 年 5 月 14 日(水)	オンライン会議
・2025 年度 第 2 回	2025 年 7 月 9 日(水)	オンライン会議
・2025 年度 第 3 回	2025 年 9 月 17 日(水)	オンライン会議
・2025 年度 第 4 回	2025 年 11 月 13 日(木)	オンライン会議
・2025 年度 第 5 回	2026 年 1 月 13 日(火)	オンライン会議
・2025 年度 第 6 回	2026 年 2 月 25 日(火)	オンライン会議

(3) 企画小委員会

・2025 年度 第 1 回	2025 年 4 月 22 日(火)	オンライン会議
・2025 年度 第 2 回	2025 年 7 月 2 日(水)	オンライン会議
・2025 年度 第 3 回	2025 年 9 月 4 日(木)	オンライン会議
・2025 年度 第 4 回	2025 年 10 月 29 日(水)	オンライン会議
・2025 年度 第 5 回	2026 年 2 月 2 日(月)	オンライン会議

(4) 夏期セミナー

・日時 : 2025 年 8 月 5 日(火)~6 日(水)
・場所 : 京都大学 複合原子力科学研究所 大会議室(見学会: 京都大学研究用原子炉)
・参加者 : 53 名(講師含む、うち学生 7 名、懇親会参加者 34 名、見学会参加者 26 名)

(5) 原子力学会 年会・大会企画セッション

a. 2025 年秋の大会 核燃料部会企画セッション 標準委員会共催

「Advanced Technology Fuels (ATFs)の最近の展開について」

- ① 「ATF に関する最近の国内検討状況」(東京大学・阿部様)
- ② 「核燃料部会 軽水炉燃料の安全高度化ロードマップ更新ワーキングの活動」(三菱重工・福田様)
- ③ 「標準委員会活動(事故耐性燃料技術レポート)」(関西電力・荻田様)
- ④ 「ATF プラットフォームの創設と炉心の未来」(JAEA・山下様)
- ⑤ 意見交換(またはパネル討論)

b. 2026 年春の年会 核燃料部会／計算科学技術部会合同企画セッション

- ① 「今回の企画セッションのねらい」(東京大学・阿部様)
- ② 「研究開発における AI 活用の現状と未来」(原子力エンジニアリング・巽様)
- ③ 「データ駆動型アプローチによる新規核燃料探索」(京都大学・孫様)
- ④ 総合討論

(6) 国際会議・セミナー

a. 国際会議「TopFuel2025」の報告

2025 年 10 月 5 日(日)から 10 月 9 日(木)まで米国テネシー州ナッシュビルにおいて「TopFuel2025」が開催された。運転経験、設計・材料・製造技術の進展、ATF、解析モデリング手法、過渡時燃料挙動等の 8 つの技術セッションと複数のサブトラックから構成され、100 件以上の発表と 300 名以上の参加があった。日本からは JAEA から 5 名、電中研から 2 名、その他は NFI、日立 GE、MHI、NFD 等の技術者が参加した。なお、詳細な報告を部会報 (No.61-1)に掲載している。

2. 部会賞の選考結果について

次のとおり選考結果について報告した。

(1) 第 14 回部会賞(奨励賞)の選考

応募者なし

(2) 部会賞(2025 春の年会 学会講演賞)の選考

応募者なし

(3) 部会賞(2025 秋の大会 学会講演)の選考

受賞者は、以下のとおり。授賞式は 2026 年度夏期セミナーで実施する予定。

・下出 李英(MHI 原子力研究開発株式会社)

「福島第一原子力発電所 2 号機ペDESTAL内燃料デブリの分析

(8)混合溶解法による元素組成及び同位体比の分析」

3. 2025 年度収支見通し及び 2026 年度予算 (報告)

令和 7 年度は、年度当初予算内での執行見通しであること、令和 8 年度の予算規模は令和 7 年度並みで計上していること等を報告した。

4. 部会長等の選任 (審議)

部会長、副部会長の選任について、次のとおり承認した。また、黒崎新部会長、宇田川新副部会長、坂本副部会長より、就任の挨拶を実施した。

(1) 部会長の選任

尾形 孝成(電力中央研究所)【退任】 ⇒ 黒崎 健(京都大学)【新任】

(2) 副部会長の選任

黒崎 健(京都大学)【退任】 ⇒ 宇田川 豊(日本原子力研究開発機構)【新任】

渡部 清一(三菱重工業)【退任】 ⇒ 坂本 寛(日本核燃料開発)【新任】

5. 2026 年度業務担当（報告）

2026 年度の運営体制について、次のとおり承認した。

担当		2026 年度担当者
広報 部会報		[九州大学] 有馬委員 [電源開発] 吉委員
国際活動		[日本核燃料開発] 坂本副部長
国内企画(横断活動、年会時企画)		[日本原子力研究開発機構] 森本委員、[大阪大学] 大石委員
庶務幹事(財務含む)		[四国電力] 西岡委員、[東京電力] 鶴田委員(10月交代)
夏期セミナー幹事		[北海道大学] 澤委員、[三菱重工業] 渡部委員
部会代表	部会等運営委員	[日本核燃料開発] 坂本副部長
	代議員	[京都大学] 黒崎部長 [日本原子力研究開発機構] 宇田川副部長
企画小委員会委員長		[日本原子力研究開発機構] 宇田川副部長

6. 今後の活動予定（報告）

以下に示すとおり報告した。また尾形部会長より、TopFuel2026 への積極的な参加についてご紹介があった。

- (1) 部会報 : 第 61-2 号 (2026 年 5 月末～6 月上旬頃発行予定)
- (2) 夏期セミナー : 第 35 回核燃料夏期セミナー
・日時: 8 月 4 日(火)～8 月 6 日(木)
・場所: 水戸
- (3) 国際会議・セミナー: 第 7 回アジアジルコニウム会議(2026 年 6 月 30 日～7 月 2 日, ソウル)
TopFuel2026 (2026 年 10 月 12 日～10 月 15 日, 東京)
- (4) 運営小委員会 : 2026 年度第 1 回運営小委員会 (2026 年 5 月 13 日, 東京)
- (5) 全体会議 : 2027 年春の年会時 (2027 年 3 月 17 日～3 月 19 日, 東京)

その他（報告）

部会員数 344 名 (2025 年 9 月 30 日現在)

以 上